

【 不育症や反復着床不全(RIF)の検査について 】

①不育症：2回以上流産し、生児が得られていない反復流産(4.2%)のことです。
 この中には3回以上流産された習慣流産(0.9%)の方も含まれます。

②反復着床不全(RIF)：40歳未満の方で、3回以上胚移植をしても妊娠しない方です。

不育症・反復着床不全(RIF) 免疫・血栓因子検査料金一覧

検査項目		自費料金
①抗リン脂質抗体	ループスアンチコアグulant(LA)	¥4,200
	抗カルジオリピン(CL) β2GPI複合抗体	¥3,600
	抗カルジオリピン(CL) 抗体IgG.IgM	¥8,600
	抗PE抗体IgG	¥5,000
①合計		¥21,400
②血栓性素因	プロテインC活性	¥3,600
	プロテインS活性	¥2,700
	第ⅩⅡ因子活性	¥3,600
	APTT	¥450
②合計		¥10,350
③免疫因子	NK活性	¥7,000
	Th1/Th2 比 Th1値	¥20,000
③合計		¥27,000
①+②+③すべての合計		¥58,750

・子宮形態異常、機能障害

原因：子宮筋腫、子宮奇形、子宮腺筋症、子宮内膜ポリープ、子宮内細菌叢(フローラ)異常など。
 検査：超音波検査(UST)、子宮卵管造影検査(HSG)、子宮鏡、MRI検査、子宮内フローラ検査

・免疫因子、血栓症素因

原因：抗リン脂質抗体、ヘルパーT細胞(Th)、抗カルジオリピン抗体、プロテインS及びC活性ループスアンチコアグulant(LA)、APTT、第ⅩⅡ因子活性、抗PE抗体など。
 検査：血液検査(右料金表参照)

・卵巣機能異常

原因：黄体機能不全症、高PRL血症、高アンドロゲン血症など。
 検査：血液検査

・内分泌、代謝因子

原因：甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、糖尿病など。
 検査：専門内科精査